第38回日本外傷学会総会・学術集会 日程表

< 2 日目/4月26日(金)>

第1会場

8:45~10 シンポジ):05 ウム7 今後の外傷(外科)医の育成と学会の役割		
	座長 :公立昭和病院	坂本	哲也
	東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野	久志ス	
SY7-1	ER 型救急医における日本外傷学会・外傷専門医・外傷診療に対するアンケート		
		-==	三亨
SY7-2	「義務年限」の制約の中でいかに外傷医を目指すか		
		山手	敦史
SY7-3	外傷医の認知度向上と地位向上		
	日本医科大学附属病院高度救命救急センター	岡田	一郎
SY7-4	外傷専門医の確立と向上を目指して:日本外傷学会資格試験作成委員会の活動		
		吉村	有矢
SY7-5	外傷麻酔研修	A. 1 . 1	
C115 0	八戸市立市民病院救命救急センター,旭川医科大学救急医学講座	和知何	多太 朗
SY7-6	外傷外科(指導)医の再教育 - Top Knife への道 -	214 <i>[4</i> 5	41L A
CV7 7	手稲渓仁会病院外科 「外傷医」は、「外傷外科医」でなければいけないのか?	常俊	雄介
SY7-7	- 「外傷医」は、「外傷外性医」でなりればいりないのが:	浬田	悠輔
		(辛 田	心轴
10:10~11	: 40		
	ィスカッション 4 骨性胸壁外傷に対する各施設の治療指針		
	座長 :深谷赤十字病院外傷・救命救急センター	金子	直之
	社会医療法人緑泉会米盛病院救急科	冨岡	譲二
PD4-1	肋骨骨折断端による大動脈穿通性損傷とその予防措置の検討		
	順天堂大学医学部附属静岡病院	柳川	洋一
PD4-2	当院における多発肋骨骨折に対する手術適応の妥当性の検討		
		坂平	英樹
PD4-3	当院における胸壁外傷固定の実際		
	長崎大学病院外傷センター		満
PD4-4	低侵襲手術を目指した外科的肋骨固定におけるわれわれの試み(RibMIPO)につ		
	総合病院国保旭中央病院外科	伊藤調	兼太郎
PD4-5	フレイルチェストに対する手術治療および非手術治療の意義		
	東京都済生会中央病院救命救急センター	須田秀	
PD4-6	当院での多発肋骨骨折に対する外科治療について	. 1 . 11=1	<i>→</i> =7
DD 4 5	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	中堀	泰賢
PD4-7	当院における多発肋骨骨折の内固定の適応と治療戦略	古长	য়ম
PD4-8		高橋	翼
1 D4 ⁻ 0	・・・・・・・日本医科大学付属病院高度救命救急センター,日本医科大学救急医学講座	全	史英
	一一一日本区代八十门高州九间及狄明狄心 C > 7 , 日本区代八十八心区于两庄	71	又天

12:00~13	: 00		
ランチョ	ンセミナー 3 (富士フイルムヘルスケア株式会社)		
	座長 :大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	西山	和孝
LS3	コストも患者移動も最小限に‼-CT 一体型蘇生室の重症患者診療における有用	月性-	
	大阪公立大学医学部附属病院救命救急センター	内田何	建一郎
13:10~14	: 10		
KST lect			
	座長 :島根大学医学部附属病院高度外傷センター(Acute Care Surgery 講座)	渡部	広明
KST	Trauma system & philosophy of trauma surgery from my perspective	"× HP	,_,,
1101	Uijeongbu St. Mary's Hospital, The Catholic University of Korea	Hangic	o Cho
	Officing of the Catholic Chiversity of Rorea	Trangjo	o cho
14:15~15	: 45		
	・43 レジストリー検討委員会企画セッション トラウマレジストリーのこれから		
トノフィ			由由
(T)D 1	座長 :帝京大学医学部救急医学講座	ニモ	尿艾
TR-1	トラウマレジストリーのこれまで	→ 	I -He
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	齋藤	大蔵
TR-2	トラウマレジストリー一括倫理審査における注意事項		
	佐賀大学,トラウマレジストリー検討委員会	阪本加	推一郎
TR-3	JTDB の有効活用に向けて必要なもの		
	Curtin University, The University of Western Australia	東平日	日出夫
TR-4	JTDB 研究と統計サポート		
		青木	誠
15:50~17	: 20		
日本外傷	学会多施設臨床研究委員会企画セッション 新規研究課題と活動ツールの紹介		
	座長 :北海道大学病院	早川	峰司
	東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野,		
	東北大学病院救急科・高度救命救急センター	工藤	大介
JS-1	多施設臨床研究委員会の活動と情報共有方法		
5	·····································	用上	隆
JS-2	日本外傷学会への REDCap の導入と活用		1
JO 2		白石	淳
JS-3	外傷患者における血管内皮障害マーカー測定の有用性に関する検討	ш.п	1.1
JO 0		水野	洋佑
JS-4	重症外傷出血性ショック患者に対する早期昇圧剤の効果:多施設ランダム化比		什四
JS 4	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		涉
IC F		同川	少
JS-5	骨折患者における早期根治的骨折観血的手術:多施設共同前向き観察研究	ılı≓	난
		山元	良
17:20~17	: 30		

-92-

閉会式

第2会場

	ョップ2 外傷チームの能力向上の工夫		
	座長 :大阪公立大学大学院医学研究科救急医学	西村	哲朗
	東北大学病院高度救命救急センター	谷河	焦
WS2-1	外傷チームのチームワーク向上への取り組み		
	熊本赤十字病院看護部救命救急センター	牧	純一
WS2-2	市中救命救急センターにおける外傷チームの継続的な育成と発展への課題		
	京都第二赤十字病院救命救急センター重症外傷センター	石井	旦
WS2-3	重症外傷へ対応するための当院での多職種シミュレーション(TWIST)		
	国立病院機構災害医療センター救命救急科	井上	和茂
WS2-4	Hybrid ER と Abierto Cockpit for ER を用いた外傷初期診療		
	関西医科大学総合医療センター救命救急センター	丸山	修平
WS2-5	当院における重症外傷診療シミュレーションの取り組みと実診療の工夫		
	山梨県立中央病院高度救命救急センター,日本医科大学救急医学教室	萩原	一棱
WS2-6	働き方改革も見据えた two-tiered trauma team 導入にむけて		
	健和会大手町病院外科	三宅	亮
WS2-7	院内外傷教育コース開催の初期経験		
	さいた。	V 🖂	秀
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	人見)5
		八兄):
10:20~11	: 50	八兄);
	:50 ョップ 3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫		
	:50 ョップ 3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長:国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター	黒住	健人
ワークシ	:50 ョップ 3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長:国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部		
	:50 ョップ 3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長:国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える	黒住加藤	健人宏
ワークシ WS3-1	:50 ョップ 3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長:国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える 関西医科大学形成外科	黒住	健人
ワークシ	:50 ョップ 3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長: 国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える 	黒住 加藤	健人 宏 正勝
ワークシ WS3-1 WS3-2	:50 ョップ 3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長:国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える 	黒住加藤	健人宏
ワークシ WS3-1	:50 ョップ3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長: 国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える	黒住	健人 五 正勝 昌大
ワークシ WS3-1 WS3-2 WS3-3	:50 ョップ3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長: 国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える	黒住 加藤	健人 宏 正勝
ワークシ WS3-1 WS3-2	:50 ョップ3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長: 国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える	黒住藤 月 宮 中村	健
ワークシ WS3-1 WS3-2 WS3-3 WS3-4	:50 ョップ3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長: 国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える	黒住	健人 五 正勝 昌大
ワークシ WS3-1 WS3-2 WS3-3	:50 ョップ3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長: 国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える	黒加 日 宮 中 栗	健 正 昌 周 誠 大 道 也
ワークシ WS3-1 WS3-2 WS3-3 WS3-4 WS3-5	:50 ョップ3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長: 国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える	黒住藤 月 宮 中村	健 正 昌 周 誠 大 道 也
ワークシ WS3-1 WS3-2 WS3-3 WS3-4	:50 ョップ3 四肢外傷に対する早期 ORIF の必要性とそのための施設の工夫 座長: 国家公務員共済組合連合会虎の門病院外傷センター 防衛医科大学校病院救急部 遊離外側広筋皮弁の高速挙上で重度上肢外傷治療を変える	黒加 日 宮 中 栗	健 正 昌 周 誠 太 上

多発外傷に伴う四肢外傷治療をいかに安全に行うか

WS3-8

------関西医科大学総合医療センター救命救急センター 金山 周史

12:00~13:00

度長: 深谷赤 1字病院外傷・救命款急センター 金子 直之 高齢者頭部外傷の特徴と対策 - 凝固緯溶障害や抗血栓薬服用にどう立ち向かうか - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ランチョ	ンセミナー 4 (アストラゼネカ株式会社)		
日本医科大学付属病院高度教命教急センター 中江 竜太 13:10~14:40 ワークショップ 4 重度肝損傷に対する治療戦略と合併症対策 座長:日本医科大学付属病院高度教命教急センター 権高 弘忠 社会福祉法人恩賜財団済生会支部と阪府済生会千里病院千里教命教急センター 橋高 弘忠 1、児童の肝損傷における思汁油型・計解の発生の関連因子の探索: SHIPPs 研究二次解析 一般性肝損傷における思汁油と肥汁腫の発生の関連因子の探索: SHIPPs 研究二次解析 一般性肝損傷に対して DIC-CT を用いた肝内胆管損傷の早期同定と胆道ドレナージの有用性 島根大学医学部 Acute Care Surgery 譲座。 島根大学医学部の高病院高度教命教急センター 中尾後一郎 WS4-3 当院における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と胆汁漏対策 場際における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と肥汁漏対策 場際における単治性胆汁温に対する早期ドレナージ破略 一字治徳洲会病院教急外傷外科 岡本三智夫 WS4-4 重度肝損傷における整治性胆汁温に対する早期ドレナージ破略 一般を大学医学部の国病院高次教命治療センター 福田 哲也 S院における重症肝損傷 (IIIa /IIIb) の治療方針 出内 久期 WS4-5 当院における重症肝損傷 (IIIa /IIIb) の治療方針 山内 久期 WS4-6 広範囲肝壊死の予測所見と早期対応 伊勢赤十字病院外科 位藤 啓太 小イブリッド ER システム導入前後での肝損傷手術症例の止血戦略と術後合併症の検討 一部京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery 部門 長尾 剛至 14:40~15:05 企画セッション1 重度膵損傷に対する合併症対策 座長・神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・教急医学分野 / 外命教急センター 小谷 種治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院教急科 清水 正幸 PS1-1 主際管損傷を伴う際損傷に対する内根鏡的膵管ドレナージの有用性 一定際指傷に対する治療戦略 ・北里大学病院教命教急・災害医療センター 片岡 祐一 生際管損傷に対する治療戦略 ・北里大学病院教命教急・災害医療センター 片岡 祐一 生産院務損傷に対する治療戦略		座長 :深谷赤十字病院外傷・救命救急センター	金子	直之
日本医科大学付属病院高度救命救急センター 中江 竜太 7-0~14:40 7-0~3 = 変肝損傷に対する治療戦略と合併症対策 座長:日本医科大学付属病院高度救命救急センター 機高 弘忠 WS4-1 小児鈍的肝損傷における胆汁湯と胆汁腫の発生の関連因子の探索:SHIPPs 研究二次解析	LS4	高齢者頭部外傷の特徴と対策-凝固線溶障害や抗血栓薬服用にどう立ち向かうな)> —	
13:10~14:40 ワークショップ 4 重度肝損傷に対する治療戦略と合併症対策 座長:日本医科大学付属病院高度数命教急センター 金 史英 社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会千里病院千里教命教急センター 橘高 弘忠 WS4-1 小児鈍的肝損傷における胆汁漏と胆汁腫の発生の関連因子の探索:SHIPPs 研究二次解析		日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野,		
アークショップ 4 重度肝損傷に対する治療戦略と合併症対策 座長:日本医科大学付属病院高度救命救急センター 金 史英 社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 橘高 弘忠 小児鈍的肝損傷における胆汁漏と胆汁腫の発生の関連因子の探索:SHIPPs 研究二次解析 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 中尾後一郎 WS4-2 外傷性肝損傷に対して DIC-CT を用いた肝内胆管損傷の中期同定と胆道ドレナージの有用性 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 島根大学医学部 M属病院高度外傷センター 室野井智博 WS4-3 当院における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と胆汁漏対策 一字治徳洲会病院救急外傷外科 岡本三智夫 国を肝損傷における難治性胆汁漏に対する早期ドレナージ戦略 一般手分医学部附属病院高次救命治療センター 福田 哲也 WS4-5 当院における重症肝損傷 (IIIa /IIIb) の治療方針 「乗県立はりま姫路総合医療センター外科・消化器外科 山内 久翔 WS4-6 広範囲肝壊死の予測所見と早期対応 一伊勢赤十字病院外科 佐藤 啓太 一般がよりま姫路総合医療センター外科・消化器外科 山内 久翔 WS4-7 当院での肝損傷治療と合併症 現市立総合医療センター 加藤 文宗 WS4-8 ハイブリッド BR システム導入前後での肝損傷手術症例の止血戦略と術後合併症の検討 帝京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery 部門 長尾 剛至 14:40~15:05 企画セッション1 重度膵損傷に対する合併症対策 座長 神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 救命救急センター 社会福祉法人思賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 上非常管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常行機を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常行機を保う時期間済生会支部体奈川県済生会横浜市東部病院教会科 表示 本の 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東		日本医科大学付属病院高度救命救急センター	中江	竜太
アークショップ 4 重度肝損傷に対する治療戦略と合併症対策 座長:日本医科大学付属病院高度救命救急センター 金 史英 社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 橘高 弘忠 小児鈍的肝損傷における胆汁漏と胆汁腫の発生の関連因子の探索:SHIPPs 研究二次解析 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 中尾後一郎 WS4-2 外傷性肝損傷に対して DIC-CT を用いた肝内胆管損傷の中期同定と胆道ドレナージの有用性 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 島根大学医学部 M属病院高度外傷センター 室野井智博 WS4-3 当院における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と胆汁漏対策 一字治徳洲会病院救急外傷外科 岡本三智夫 国を肝損傷における難治性胆汁漏に対する早期ドレナージ戦略 一般手分医学部附属病院高次救命治療センター 福田 哲也 WS4-5 当院における重症肝損傷 (IIIa /IIIb) の治療方針 「乗県立はりま姫路総合医療センター外科・消化器外科 山内 久翔 WS4-6 広範囲肝壊死の予測所見と早期対応 一伊勢赤十字病院外科 佐藤 啓太 一般がよりま姫路総合医療センター外科・消化器外科 山内 久翔 WS4-7 当院での肝損傷治療と合併症 現市立総合医療センター 加藤 文宗 WS4-8 ハイブリッド BR システム導入前後での肝損傷手術症例の止血戦略と術後合併症の検討 帝京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery 部門 長尾 剛至 14:40~15:05 企画セッション1 重度膵損傷に対する合併症対策 座長 神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 救命救急センター 社会福祉法人思賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 上非常管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常行機を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 上非常行機を保う時期間済生会支部体奈川県済生会横浜市東部病院教会科 表示 本の 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	13:10~14	: 40		
社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会千里病院千里教命教急センター 橘高 弘忠 WS4-1 小児鈍的肝損傷における胆汁漏と胆汁腫の発生の関連因子の探索: SHIPPs 研究二次解析				
社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会千里病院千里教命教急センター 橘高 弘忠 WS4-1 小児鈍的肝損傷における胆汁漏と胆汁腫の発生の関連因子の探索: SHIPPs 研究二次解析		座長 :日本医科大学付属病院高度救命救急センター	金	史英
WS4-2 外傷性肝損傷に対して DIC-CT を用いた肝内胆管損傷の早期同定と胆道ドレナージの有用性 鳥根大学医学部 Acute Care Surgery 講座, 鳥根大学医学部 M属病院高度外傷センター 室野井智博 WS4-3 当院における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と胆汁漏対策 字治徳洲会病院救急外傷外科 岡本三智夫 重度肝損傷における難治性胆汁漏に対する早期ドレナージ戦略 岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター 福田 哲也 WS4-5 当院における重症肝損傷 (IIIa /IIIb) の治療方針 兵庫県立はりま姫路総合医療センター外科・消化器外科 山内 久翔 WS4-6 広範囲肝壊死の予測所見と早期対応 伊勢赤十字病院外科 佐藤 啓太 WS4-7 当院での肝損傷治療と合併症 堺市立総合医療センター 加藤 文崇 WS4-8 ハイブリッド ER システム導入前後での肝損傷手術症例の止血戦略と術後合併症の検討 。 帝京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery 部門 長尾 剛至 14:40~15:05 企画セッション1 重度膵損傷に対する合併症対策 座長:神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 救命救急センター 小谷 積治 正幸 主席管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 北里大学病院救命救急・災害医療センター 片岡 祐一 PS1-2 重度膵損傷に対する治療戦略 北里大学病院救命救急・災害医療・シター 片岡 祐一 PS1-2 重度膵損傷に対する治療戦略 北里大学病院救命救急・災害医療・シター 片岡 祐一 正宝 がよりに対している。 北里大学病院救命救急・災害医療・シター 片岡 祐一 PS1-5 15:55			橘高	弘忠
WS4-2 外傷性肝損傷に対して DIC-CT を用いた肝内胆管損傷の早期同定と胆道ドレナージの有用性 烏根大学医学部 Acute Care Surgery 講座. 烏根大学医学部附属病院高度外傷センター 室野井智博 WS4-3 当院における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と胆汁漏対策 宇治徳洲会病院教急外傷外科 岡本三智夫 WS4-4 重度肝損傷における難治性胆汁漏に対する早期ドレナージ戦略 岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター 福田 哲也 WS4-5 当院における重症肝損傷 (IIIa /IIIb) の治療方針 兵庫県立はりま姫路総合医療センター外科・消化器外科 山内 久翔 WS4-6 広範囲肝壊死の予測所見と早期対応 伊勢赤十字病院外科 佐藤 啓太 WS4-7 当院での肝損傷治療と合併症 堺市立総合医療センター 加藤 文崇 WS4-8 ハイブリッド ER システム導入前後での肝損傷手術症例の止血戦略と術後合併症の検討 帝京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery 部門 長尾 剛至 14:40~15:05 企画セッション1 重度膵損傷に対する合併症対策 座長:神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 投命教急センター 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 北里大学病院救命救急・災害医療センター 片岡 祐一 PS1-2 重度膵損傷に対する治療戦略 北里大学病院救命救急・災害医療センター 片岡 祐一 PS1-2 重度膵損傷に対する治療戦略 北里大学病院救命救急・災害医療センター 片岡 祐一 PS1-2 重度膵損傷に対する治療戦略 北里大学病院救命救急・災害医療センター 片岡 祐一 PS1-5 15:55	WS4-1	小児鈍的肝損傷における胆汁漏と胆汁腫の発生の関連因子の探索:SHIPPs 研究	二次解	析
場根大学医学部 Acute Care Surgery 講座、 島根大学医学部附属病院高度外傷センター 室野井智博 WS4-3 当院における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と胆汁漏対策		大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	中尾信	
島根大学医学部附属病院高度外傷センター 室野井智博 WS4-3 当院における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と胆汁漏対策	WS4-2	外傷性肝損傷に対して DIC-CT を用いた肝内胆管損傷の早期同定と胆道ドレナ-	- ジのマ	有用性
WS4-3 当院における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と胆汁漏対策				
WS4-4 重度肝損傷における難治性胆汁漏に対する早期ドレナージ戦略		島根大学医学部附属病院高度外傷センター	室野却	牛智博
WS4-4 重度肝損傷における難治性胆汁漏に対する早期ドレナージ戦略・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	WS4-3	当院における肝損傷 Grade IIIb に対する集学的治療と胆汁漏対策		
一個 哲也 WS4-5 当院における重症肝損傷 (IIIa / IIIb) の治療方針 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一			岡本三	三智夫
WS4-5 当院における重症肝損傷 (IIIa / IIIb) の治療方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	WS4-4	重度肝損傷における難治性胆汁漏に対する早期ドレナージ戦略		
			福田	哲也
WS4-6 広範囲肝壊死の予測所見と早期対応 一冊 伊勢赤十字病院外科 佐藤 啓太 WS4-7 当院での肝損傷治療と合併症 堺市立総合医療センター 加藤 文崇 WS4-8 ハイブリッド ER システム導入前後での肝損傷手術症例の止血戦略と術後合併症の検討 一帯京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery 部門 長尾 剛至 14:40~15:05 企画セッション1 重度膵損傷に対する合併症対策 座長:神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野/救命救急センター 水谷 穣治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する治療戦略 15:10~15:55	WS4-5	当院における重症肝損傷(IIIa /IIIb)の治療方針		
WS4-7 当院での肝損傷治療と合併症		兵庫県立はりま姫路総合医療センター外科・消化器外科	山内	久翔
WS4-7 当院での肝損傷治療と合併症	WS4-6	広範囲肝壊死の予測所見と早期対応		
WS4-8 ハイブリッド ER システム導入前後での肝損傷手術症例の止血戦略と術後合併症の検討 帝京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery 部門 長尾 剛至 14:40~15:05 企画セッション1 重度膵損傷に対する合併症対策 座長:神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 救命救急センター 小谷 穣治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 北里大学病院救命救急・災害医療センター 片岡 祐一 PS1-2 重度膵損傷に対する治療戦略 札幌東徳洲会病院外科 萩原 正弘 15:10~15:55			佐藤	啓太
WS4-8 ハイブリッド ER システム導入前後での肝損傷手術症例の止血戦略と術後合併症の検討	WS4-7	当院での肝損傷治療と合併症		
## 14:40~15:05 企画セッション 1 重度膵損傷に対する合併症対策 座長:神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 救命救急センター 小谷 穣治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			加藤	文崇
14:40~15:05 企画セッション1 重度膵損傷に対する合併症対策 座長:神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 救命救急センター 小谷 穣治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性	WS4-8	ハイブリッドERシステム導入前後での肝損傷手術症例の止血戦略と術後合併症	Eの検言	寸
企画セッション 1重度膵損傷に対する合併症対策座長:神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 救命救急センター 小谷 穣治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性		·······················帝京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery 部門	長尾	剛至
企画セッション 1重度膵損傷に対する合併症対策座長:神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 救命救急センター 小谷 穣治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性	14 : 4015	• 05		
座長:神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 / 救命救急センター 小谷 穣治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 北里大学病院救命救急・災害医療センター 片岡 祐一 PS1-2 重度膵損傷に対する治療戦略 札幌東徳洲会病院外科 萩原 正弘 15:10~15:55				
救命救急センター 小谷 穣治 社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性	正円モノ			
社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸 PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性			小谷	穣治
PS1-1 主膵管損傷を伴う膵損傷に対する内視鏡的膵管ドレナージの有用性 PS1-2 重度膵損傷に対する治療戦略 15:10~15:55		# · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	PS1-1		(H)()	ш-т
PS1-2 重度膵損傷に対する治療戦略 	101 1		片岡	枯一
	PS1-2		/ I IPG	TATI
15:10~15:55	101 2		萩原	正弘
			117(12)	11. 12
	15:10~15	: 55		
		ション 2 我が国の包括的外傷診療体制のあり方		
座長:島根大学医学部附属病院高度外傷センター(Acute Care Surgery 講座) 渡部 広明	<u> </u>		渡部	広明
帝京大学医学部附属病院救急科 森村 尚登				
PS2-1 東京都での包括的外傷診療体制の構築へ向けて	PS2-1			
	- -		岡田	一郎

PS2-2	地域における包括的外傷診療における2次救急病院の役割		
	ベルランド総合病院	濱口	満英
PS2-3	外傷診療は救命救急センターが包括的に担えば良い		
		小林	誠人
PS2-4	避けて通る病院を無くせばトラウマバイパスは不要となる		 h
	鳥取県立中央病院高次救急集中治療センター	小林	誠人
16:00~1	6:35		
	ッション3 腹部外傷に対するアプローチ‐鏡視下手術が優先される外傷はなにか‐		
	座長 :埼玉医科大学国際医療センター	加地	正人
	島根大学医学部附属病院 Acute Care Surgery 講座・高度外傷センター	比良	英司
PS3-1	当院における横隔膜損傷急性期に対する鏡視下手術の適応		
	帝京大学医学部救急医学講座	神田	智希
PS3-2	腹部外傷における最適な鏡視下手術とは?		
		木谷	昭彦
PS3-3	外傷性腸管損傷が疑われる症例に対する鏡視下手術の適応		
	大阪府済生会千里病院千里救命救急センター	橘高	弘忠
16:35~1	7 : 20		
	7・20 yション4 重症外傷患者の長期予後と社会復帰		
шыс	座長 :順天堂大学医学部附属浦安病院高度救命救急センター救急診療科	近藤	豊
	佐賀大学医学部救急医学講座		生一郎
PS4-1	外傷長期予後研究(FOLLOW-UP Trauma study)中間報告	100 1 2	
	東海大学医学部医学科総合診療学系救命救急医学,		
	東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻	土谷	飛鳥
PS4-2	外傷患者の ADL up は嚥下機能改善が担う!		
	日本医科大学武蔵小杉病院救命救急科,日本医科大学救急医学教室	大嶽	康介
PS4-3	JTDB データを用いた本邦における外傷患者の長期入院に関係する要因		
	大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	片山	祐介
PS4-4	当救命救急センターにおける早期リハビリテーションの有用性		
	日本医科大学付属病院高度救命救急センター,日本医科大学救急医学教室	恩田	秀賢
	安 2 人 担		
	第3会場		
8:45~!			
拟えな7	かった命の徹底討論1	₩ 7	141
	座長 :日本医科大学千葉北総病院救命救急センター / ショック・外傷センター 筑波メディカルセンター病院救命救急センター		一倒
CD1-1		/円王)	ノし刑引
CDII	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	鈴木	啓介
CD1-2	冷凍倉庫内で受傷した腹部骨盤腔外傷、低体温症、そして凝固破綻ー救えなかった。		ᆸ刀
	・北海道大学病院先端医療技術教育研究開発センター		壮一
CD1-3	ラグビー競技での死亡例の経験	111	٠١٦٠
221 0			
	岩手医科大学医学部脳神経外科学講座	小守村	木靖一

9:50~1	0:55		
パネルラ	ディスカッション 5 頭部外傷に対する各施設の治療指針 -ICP oriented treatment の	Real v	vorld-
	座長 :長崎大学病院高度救命救急センター	田﨑	修
	湘南鎌倉総合病院脳神経外科	堀田	和子
PD5-1	重症頭部外傷における当院の診療指針~ ICP oriented treatment の有用性と限界	₹~	
	香川大学医学部附属病院救命救急センター	切詰	和孝
PD5-2	当院脳神経外科で経験した重症頭部外傷の治療の現状		
		山田	哲久
PD5-3	救命のために頭蓋内圧(ICP)モニターを挿入する重要性		
	福岡大学病院救命救急センター	田尻	崇人
PD5-4	救急集中治療医による重症頭部外傷に対する ICP センサー挿入―モニタリングの	の重要	生—
	滋賀医科大学医学部附属病院救急·集中治療部	松本	悠吾
PD5-5	重症頭部外傷を伴う多発外傷と ICP oriented treatment		
	八戸市立市民病院救命救急センター	今野	慎吾
11:00~1	2:00		
救えなれ	かった命の徹底討論 2		
	座長 :八戸市立市民病院救命救急センター	今	明秀
	関西労災病院救命救急科	高松	純平
CD2-1	外腸骨動脈断裂と骨盤骨折を合併し救命できなかった一例		
		佐伯	辰彦
CD2-2	鈍的多発外傷症における胸椎椎体骨折からの出血制御ができず救命し得なかった1	例	
	東海大学医学部附属病院救命救急科	足立基	甚代彦
CD2-3	交通外傷による重症胸部外傷に対して蘇生的開胸術を行ったが救命し得なかった-	一例	
	健和会大手町病院外科	山下岩	さくら
13:10~1	4:20		
ワーク	ンョップ 5 MTP に対する各施設の工夫 −Sooner is better−		
	座長 :国立病院機構災害医療センター救命救急センター	大友	康裕
	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター救急診療科	藤見	聡
WS5-1	Traumatic Bleeding Severity Score (TBSS): 外部検証試験と開始基準の検討		
		木本	慧
WS5-2	クリオプレシピテートを導入した当センターの MTP		
	山梨県立中央病院高度救命救急センター	岩瀬	史明
WS5-3	融解 FFP を組み込んだ MTP の導入		
	地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立墨東病院	永井	航
WS5-4	2次医療機関でも MTP		
		奥田国	申之輔
WS5-5	MTP の導入における当センターの診療実績の変化について		
	奈良県立医科大学附属病院高度救命救急センター	宮崎	敬太
WS5-6	当院高度救命救急センターにおける外傷患者に対する MTP 運用の実際と転帰と	の関係	Ŕ
	大分大学医学部救急医学,大分大学医学部附属病院高度救命救急センター	黒澤	慶子

1/	•	25~	1 5	•	15
14	٠	25~	13	•	13

一般演題 5 「多発外傷」

	座長 :熊本赤十字病院重症外傷センター / 外傷外科	林田	和之
05.1	公立豊岡病院組合立豊岡病院救急集中治療科	菊川	元博
O5-1	Hybrid ER で実施する外傷性大動脈損傷に対するステントグラフト治療の初期成		よ か まれ
05.0	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	松永	裕樹
O5-2	病院前で蘇生的開胸術を行い救命できた重症多発外傷の1例	her 따로 쇼	h. — *
05.0	和歌山県立医科大学附属病院高度救命救急センター	知野約	ジ及美
O5-3	下横隔動脈損傷の検討	^	H ++
OF 4		金	史英
O5-4	Damage Control thoracotomy, 早期胸骨・肋骨固定により救命し得た重症胸郭ダ		
OF	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	阿部	礼真
O5-5	交通外傷による院外心肺停止状態から救命し良好な転帰を得た多発外傷の1例 名古屋医療センター救命救急センター	木田	共出
OF C		森田	恭成
O5-6	外傷性大動脈損傷の切迫心停止に対しハイブリッドERで迅速に診断し救命した		大学
OF 7	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	布施	奈美
O5-7	2023年に治療した熊外傷20例 秋田大学医学部附属病院	ΔШ	本田
		土田	英臣
15:20~16	• 05		
	・03 ション 5 DCS 時の合併症対策 - 人工肛門造設のタイミングと閉腹の工夫 -		
正四ピノ	座長:大阪警察病院 ER・救命救急科	水島	靖明
	堺市立総合医療センター救命救急センター Acute Care Surgery チーム	臼井	章浩
PS5-1	腸管切除を伴う Open Abdomen Management の工夫 LRAPS と cCS a	ΗЛ	+ /A
100 1		佐藤	啓太
PS5-2	DCS 後の根治的閉腹術における Incisional NPWT と impaired wound healing の		П
150 =	山梨県立中央病院高度救命救急センター、日本医科大学救急医学教室	萩原	一樹
PS5-3	Open abdomen management における合併症~どのような症例が閉腹困難になる		1-3
		蛯原	健
PS5-4	当施設における OAM 治療戦略		,,
- 20 -		重田	健太
			, _ ,
16:10~17	: 20		
ワークシ	ョップ 6 外傷(外科)医育成のための各施設のロードマップ作成(現在と求める	理想)	
	座長 :国立研究開発法人国立国際医療研究センター救命救急センター	木村	昭夫
	東京都立大学健康福祉学部	石川	秀樹
WS6-1	ダブルボード制度を経験し一般外科医として手術研鑽を積む若手外傷外科医から	の報告	E.
		渋谷	紘隆
WS6-2	当院における外傷外科フェローシップコース~外傷外科医育成のためのロードマ	ノップ	
	東海大学医学部総合診療学系救命救急医学	上畠	篤
WS6-3	外傷外科医として成長していくための外科専門ブラッシュアップ研修		
	日本医科大学千葉北総病院救命救急センター / ショック・外傷センター,		
	日本医科大学救急医学教室	上田オ	七一朗
WS6-4	当科における外傷手術トレーニングシステム構築の試み	, -, -	
		竹川	良介

WS6-5	外傷専門医育成プログラムの提案―若手医師の立場から―		
	日本赤十字社和歌山医療センター救急科・集中治療部	福島	雅郁
WS6-6	外傷教育を重視した外科専門研修プログラム		
	·······················社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院	加. 占 动:	古 占5
	肝胆膵外科 / Acute Care Surgery	严 艮部。	具一則
	⇔ 4 △+ 目		
	第4会場		
8:45~9	: 25		
研修医・	学生セッション 1		
	座長 :東京都立大学健康福祉学部		秀樹
	京都第二赤十字病院	神鳥	研二
R1-1	自転車ハンドルバー損傷による小腸損傷の成人例		-1.
D1 0		竹下	諒
R1-2	胸部刺創後の胸壁遺残異物除去に胸腔鏡が有用だった1例	Varia NIII	主 45
D1 0	一帝京大学医学部外科学講座 出版機会	深沢	豪俊
R1-3	出血性ショックによる心肺停止から独歩退院に至った小児重症軟部組織損傷の一		11: 11:
D1 4	深谷赤十字病院外傷・救命救急センター	前田	萌花
R1-4	画像所見から受傷メカニズムがわかるシートベルト損傷の1例 聖マリアンナ医科大学臨床研修センター	去山	虎男
R1-5	経肛門的に仙骨・髄腔内に達した直腸杙創の一例	有山	尼为
K1-5		荻野	優
	人(X人) 区 1 IPH	3/(2)	12
9:35~10): 35		
	ードセミナー(国境なき医師団)		
	座長 :日本医科大学付属病院高度救命救急センター,令和あらかわ病院	小笠	原智子
SP-1	アフガニスタン クンドゥーズ外傷センターでの 2 か月間で学んだこと		
	-Two Minutes Lessons in Afghanistan!?-		
	国境なき医師団	寺田	貴史
SP-2	ヨルダン川西岸地区における現状と国境なき医師団による医療援助活動 – 救急医	の視点	から-
	」国境なき医師団,東北大学大学院医学系研究科微生物学分野,		
	公立昭和病院救命救急センター	今村	剛朗
10:45~11			
研修医・	学生セッション 2		
	座長 :東京都済生会中央病院		
	防衛医科大学校病院	青木	誠
R2-1	蘇生的開胸術によって救命された外傷性心損傷2症例の検討		1.17 1.
D0 0			雄也
R2-2	病院前活動を含めた外傷トレーニングが活かされたショックを来した腹部外傷		N2 14
D0 0	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・関西労災病院救急科 「展発性田汁庫に内が痩な田いなが寿はよず、難治化しな痩れな ND でコントロ		お1個
R2-3	遅発性胆汁瘻に内外瘻を用いたが奏功せず, 難治化した瘻孔を IVR でコントロー関西労災病院救命救急科		
R2-4	疑ったら手術を!精巣破裂を疑った恥骨骨折に伴う陰嚢血腫の1例	쁘川	功分
NZ T		白石	直之
	$M = \Pi \wedge M \wedge M \otimes \Pi \wedge $	H TH	~~

R2-5	心停止を来したが、蘇生的開胸術を行い救命した外傷性窒息の1例		
		柴田	凌吾
11:30~12	2:00		
	- 1 00 夏6 「頸部・胸部外傷」		
	座長 :名古屋掖済会病院救命救急センター	北川	喜己
	千葉県救急医療センター	村崎	岬
O6-1	外傷性頸部仮性動脈瘤破裂による気道緊急の1例		
0.4.0	·····································	久保	卓也
O6-2	自傷による鋭的気管損傷に対して損傷部を利用した気管切開を施行した一例	出金	`苦 <i>中</i> :
O6-3		前田 年の16	道宏
00 3	・東北大学病院高度救命救急センター	っつエル 谷河	篤
06-4	外傷性血胸後膿胸に対して胸腔鏡補助下洗浄術を行った一例	П 1.3	N.a
		石木	義人
13:10~13			
一般演題	[7 「腹部外傷 1 」 	шш	
	座長 : 奈良県立医科大学高度救命救急センター 大阪府立中河内救命救急センター	川井 松井	廉之 佑起
07-1	APシャントによる門脈圧亢進症を併発した重症肝損傷の一例	化力	旧心
07 1	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	三浦	悠介
07-2	広範囲な肝損傷Ⅲb後に合併した胆汁瘻に対して NOM で良好な転機を得た一例		76.71
	東京都立墨東病院高度救命救急センター	詫摩	祐平
07-3	外傷性肝損傷における当院の治療戦略の検討		
	山梨県立中央病院高度救命救急センター	末木	崇裕
07-4	腎損傷に対する"tamponade effect"について		
		石川	和男
O7-5	シートベルト損傷による腹壁損傷に対して局所陰圧閉鎖療法が奏功した1例	\ 	* *
	平塚市民病院救急外科	渡部	希美
13:45~14	1:20		
	[8 「腹部外傷2」		
	座長 :医誠会国際総合病院救急科	有元	秀樹
	独立行政法人国立病院機構災害医療センター	小崎	良平
O8-1	開腹よりも IVR を優先してしまった多発外傷の 1 例		
		河西	浩人
O8-2	直腸杙創による総腸骨静脈損傷に対して保存加療とした一例	T. mara	
00.0		吉野	雄大
O8-3	横隔膜・胸郭・腹壁合併損傷に対して肋骨固定術と横隔膜修復術を施行した一般SUBARU 健康保険組合太田記念病院救急科	吉岡	暁
O8-4	シートベルト外傷に伴う腸管・腸間膜損傷のマネジメント -開腹の決断と至適時	ш.,	功亡
00 1			奈月
O8-5	外傷性小腸損傷に対して大量小腸切除後、予後良好で救命し得た1例		
		花塚	拓也

14:25~1			
一般演題	19「小児・妊婦・高齢者」		
	座長 :日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院救急科	加藤	久晶
00.1	自治医科大学附属さいたま医療センター	森	仁志
09-1	小児急性硬膜外血腫の臨床像と転帰に関する検討-小児病院における包括的アプ		
00.0	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	槙	竣
O9-2	当院における小児外傷性脾損傷の臨床的特徴 横浜市立大学附属市民総合医療センター	盐井	-1 133
00.2	妊娠中の骨盤骨折に対し観血的整復固定術を試行した1例	藤井	極
O9-3	妊娠中の有盤有折に対し観皿的整復固定例を試引した1例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	阪本	純加
O9-4	外傷集約化と高齢者外傷について、当院の大腿骨近位部骨折に対する取り組みな		
09-4	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	アウダス 原田	- 〜 薫
O9-5	外傷性臀筋血腫症例の検討		果
09 3		清水	隆文
	一十個侯口云州虎荻即秋志にマク	付力へ	性人
15:00~1	5 : 35		
	5・55 夏10「集中治療・臓器不全」		
13.2.75.75	座長 :筑波大学医学医療系救急・集中治療医学	井上	貴昭
	長崎大学病院高度救命救急センター	上村	恵理
O10-1	外傷性頚髄損傷における呼吸状態増悪と ROX index の関連性の検討		/EV-I
010 1	横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター	平野	孝士
O10-2	外傷患者の続発性胆嚢炎に関する疫学的検討	123	,
010 2		宮﨑	允宏
O10-3	稀な機序で発症した外傷性心タンポナーデの1症例	ы ч	, ,,,,
		安達	普至
O10-4	外傷後に発症した脂肪塞栓症候群自験例13例の臨床像	,,,_	
		矢形	幸久
O10-5	重症外傷患者における酸化ストレスとビタミンCの動向		
	大分大学医学部救急医学,大分大学医学部附属病院高度救命救急センター	竹中	隆一
15:40~10	3:15		
一般演題	[11「外傷診療体制・システム・病院前外傷診療」		
	座長 :京都第二赤十字病院救急科	石井	亘
	防衛医科大学校病院救急部	藤波	紘平
O11-1	ワークステーション型ドクターカーにて介入した重症外傷の一症例		
	平塚市民病院初期臨床研修医	沼田	大輝
O11-2	Scoop & Run を再考する		
		根本	学
O11-3	機械学習による緊急止血術早期予測モデルの開発:単施設後ろ向き観察研究		
		川井	廉之
O11-4	当院での外傷患者における大量輸血プロトコール導入の影響		
	大阪警察病院 ER・救命救急科	西浦	嵩弥
O11-5	麻酔標榜医を目指した救急科麻酔担当医専任で緊急手術対応力は向上する		

16:15~16:50

一般演題12「四肢・骨盤外傷」

	座長 :山梨県立中央病院整形外科	岩瀬	弘明
	東京慈恵会医科大学附属柏病院整形外科	稲垣	直哉
O12-1	高齢者の脆弱性骨盤骨折において急性期に出血性ショックや輸血を要した症例の	の検討	
	佐賀県医療センター好生館外傷センター	塚本	伸章
O12-2	簡易骨盤固定具(サムスリング®)を装着されて当センターへ搬送された症例の	骨折型	
		松垣	亨
O12-3	ハイブリッド手術室導入前後における骨盤輪骨折に対する経皮的スクリュー安全	全性の権	負討
		屋良	卓郎
O12-4	炭酸泉浴を用いた重度四肢外傷における wound bed preparation		
		日原	正勝
O12-5	高エネルギー外傷による大腿骨骨折内固定手術時期の検討		
		塩入	央尚
16:50~17	: 20		
一般演題	13「その他」		
	座長 :関西医科大学附属病院救急医学科	鍬方	安行
	前橋赤十字病院集中治療科・救急科	谷	昌純
O13-1	外傷における救急隊による非生理学的緊急度判定の妥当性評価の試み		
		福島	英賢
O13-2	治療方針の相違により手術方法を変更せざるを得なかった膀胱破裂合併骨盤輪へ	骨折の-	一例
	福島県立医科大学医学部救急医療学講座	反町ラ	七太朗
O13-3	レーザー誘起衝撃波によるマウス後頸部衝撃波モデル:中枢性呼吸賦活薬に関	する検討	寸
	防衛医科大学校病院救急部	霧生	信明
O13-4	矢状縫合離開骨折に伴った静脈洞損傷においてガーゼパッキングで救命し得た	1例	
	湘南鎌倉総合病院脳神経外科	堀田	和子